Environmental Examination Report

(1)	Project Name: Credit Line for finance lease with Japanese small & medium sized Companies
(2)	Project Site: Developing Countries
(3)	Project Outline: Credit Line for finance lease with Japanese small & medium sized Companies
(4)	Category Classification: F/I
(5)	Reason for Classification: The project involves financing a financial intermediary, and sub-projects cannot be specified prior to JBIC's

(6)Result of Environmental Review: The borrower agreed under the Loan Agreement that all sub-projects to be financed by the process of the sub-finance-lease shall be classified as Category C in the JBIC Environmental Guidelines. In addition, JBIC confirms the Category of each sub-project. Therefore, no projects which have environmental impacts can be financed by the process of the sub-finance-lease.

approval for financing.

質問事項

質問1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

No の場合、質問 8 以下にお答え下さい。

<u>プ</u>	ロジェクトサ	イトの住所: N	/A				
質問2.	プロジェク	トの内容について	簡単に記入	して下さい。			
本邦中暨	堅・中小企業の)海外現地法人向	けリース供与	ョに係るクレジッ	ト・ライン		
いるもの	のの場合、既に		ロジェクト	すか、既に実施し は現地住民等より ありますか?			
	新規	既往(苦情等あ	(ני	既往(苦情等なし	J)	その他(N/A)
		トに関して、環境 とな場合、実施ま		EIA、EIS 等)は っていますか?	プロジェクト	を実施す	る国の法制
	要(実施済) その他(N	-	施中・計画ロ	中) 不要			
影響評価		づき審査・承認を		、環境影響評価は すか?既に承認され			
	承認済み(附 その他(N		承認済∂	り(附帯条件あり)	審查	中	
(承記	忍年月:		承認相	幾関:)
質問6. た、当記		価以外の環境に関 引済みですか?	目する許認可	が必要な場合、そ	の許認可名を	₹記載して	下さい。ま
	取得済み	取得必要だ	が未取得	取得不要	その他(N/A)
(許訂	忍可名:)		
				案件(例:特定プロ できないツースラ			
([Yes/No))					
Yes の場	島合、以降の質	問にお答え頂くぬ	必要はありま	きせん。			

質問8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか?

(Yes/No)

Yes の場合、	、該当するものをマークして下さい。	質問9以下にお答え下さい。
No の場合、	質問9以下にお答え下さい。	

П	(1) 国立公園、国指定の保護対象地域 (国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族	ωt .
	めの地域、文化遺産等)	0,70
	(2) 原生林、熱帯の自然林	
	(3) 生態学的に重要な生息地(珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟等)	
	(4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地	
	(5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域	
	(6) 砂漠化傾向の著しい地域	
	(7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域	
	(8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、も	しく

質問9. プロジェクトにおいて以下に示す特性が予定されていますか?

は特別な社会的価値のある地域

(Yes/No)

Yes の場合、該当する特性の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。 No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

 □ (1) 非自発的住民移転
 (規模:
 人)

 □ (2) 地下水揚水
 (規模:
 m³/年)

 □ (3) 埋立、土地造成、開墾
 (規模:
 ha)

 □ (4) 森林伐採
 (規模:
 ha)

質問10. プロジェクトを実施する国の環境影響評価制度において、上記(1)~(4)に該当する特性及びその規模が、プロジェクトの環境影響評価を実施する根拠になっていますか?

根拠となっている 根拠となっていない その他()

質問11. 総プロジェクトコストに占める国際協力銀行または日本貿易保険支援割合が、5%以下または支援額が10百万 SDR 相当円以下ですか?(既往の同一プロジェクトへの追加支援の場合は累積額とする。)

(Yes/No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。

質問12. 環境影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト(例:既存設備のメインテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得)に該当しますか?

(Yes/No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

質問13. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか?

(Yes/No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問 14 にお答え下さい。 No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

(1)鉱山
(2)石油・天然ガス開発
(3) パイプライン
(4)鉄鋼業(大型炉を含むもの)
(5)非鉄金属製錬
(6)石油化学(原料製造。コンビナートを含む)
(7)石油精製
(8)石油・ガス・化学物質ターミナル
(9)紙、パルプ
(10)有害・有毒物質製造・輸送(国際条約等に規定されているもの)
(11)火力発電
(12)原子力発電
(13)水力発電、ダム、貯水池
(14)送変電・配電(大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの)
(15)道路、鉄道、橋梁
(16)空港
(17)港湾
(18)下水・廃水処理(影響を及ぼしやすい特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するも
Ø)
(19)廃棄物処理・処分
(20)農業(大規模な開墾、灌漑を伴うもの)
(21)林業、植林
(22)観光(ホテル建設等)

質問14. プロジェクトの規模 (概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等) について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。